



中田食品株式会社が
新たに「企業の森」に参画！



「企業の森」50番目の参画企業が決定！

このたび、田辺市に本社があり、紀州梅干しのトップメーカーである**中田食品株式会社**が、**田辺市**において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。

「**中田食品 清姫の森**」の活動は、今後10年間にわたり育林していく森林保全活動で、この森林保全活動の実施と併せ、地元の皆さんとの交流なども計画しており、都市と地方の交流による地域の活性化にも寄与するものと期待されます。

この「企業の森」事業への企業等の参画は、**本年度2番目の団体**で、**全体では50団体**となり、本県としても、今後この事業への県内外企業等の参画に拍車がかかるものと期待しています。

■「中田食品 清姫の森」の概要

① 実施地の概要

田辺市中辺路町真砂の山林 約3.5ha（民有林）

② 実施計画

平成22年3月に植栽を実施し、以降10年間にわたって森林保全活動を行う。

- ・ 植栽樹種及び本数
コナラ、ヤマザクラ、ヤマモミジ、ケヤキ等 約9,000本
- ・ 植栽や下草刈り等の作業及び現場管理等については、中辺路町森林組合に委託する。
- ・ 社員や社員の家族が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

■森林保全管理に係る協定の調印式

平成21年7月21日（火）15：30～

森林保全・管理に係る協定の調印式（中田食品株式会社）

- ・ 場 所：和歌山県庁本館3階 知事室
- ・ 出席者：中田食品株式会社 代表取締役社長 中田 吉昭
田辺市長 真砂 充敏
和歌山県知事 仁坂 吉伸
中辺路町森林組合 代表理事組合長 岡上 哲三
土地所有者 他

